

令和5年度 村岡中学校だより 1

令和5年4月11日発行

ふるさとを愛し、自他を大切に、志高く未来を切り拓く生徒の育成

昨日、令和5年度村岡中学校入学式を開催しました。晴天の素晴らしい春の陽気にふさわしく、29名の新入生が元気に入學してきました。先週金曜日は久しぶりの恵みの雨の中、72名の2・3年生で始業式を行い、これで、全校生101名が揃い、令和5年度がスタートしました。



4月からは学校生活においてもマスクの着用は個人の判断が基本となっており、連休明けの5月8日からは、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に変更になり、インフルエンザ（新型インフルエンザを除く）と同等の扱いになる予定です。

これらを受け、今年度は徐々に学校教育活動もコロナ前に戻っていく方向に進みます。ただ、コロナを機に見直した学校行事等で、以前の状態に戻さなくてもよいのではというものもあります。子どもたちにとってより有意義な活動になるよう取組を精査してまいりたいと考えています。今年度も、保護者、地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

<入学式式辞から抜粋>



・・・新入生の皆さんは、今、期待と不安の入り混じった気持ちのことと思います。そして同時に、この村岡中学校でしっかり頑張ろうというという強い気持ちも持っていると思います。ぜひ、その気持ちを中学校の三年間持ち続け、知識だけでなく、心と体も含めて、バランスよく伸ばしていきましょう。その第一歩として、村岡中学校では、あいさつ・歌声・清掃の3つを大事にしています。出会って初めにかわすあいさつで、ずいぶんと印象は変わります。いいあいさつができれば、いいスタートが切れます。歌声には人を感動させる力があります。感動は、次の行動へのエネルギーになります。そして、清掃で隅々まできれいに磨くことは、心を磨くことにもつながります。新入生の皆さんも早く学校生活に慣れ、先輩とともにあいさつ・歌声・清掃の実践を通して、大きく成長してください。

保護者の皆さま、……。学校から一人1台のタブレットを貸し出すこともあります。また、この中でもかなりの人が持っているスマホという便利なツールもあります。しかし、これらは使い方を間違えると、とんでもない結果をもたらすこともあります。一方、中学校の3年間は、いろんな面で大きく伸びる時期であると同時に、悩みや迷いを持つ時期でもあります。どうか、お子様の様子をしっかりと見守っていただき、支えになっていただければと思います。私たち職員も、お子様と一緒に悩み、迷いながら成長していくという気持ちで、教育活動に全力で取り組んでいく覚悟です。どうか、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新入生29名を迎え全校生101名となりました。全校生一丸となり、さらに教職員とともに力を合わせ、この村岡中学校を盛り上げていきましょう。